

サポートが終了する Windows を利用しているシステム管理者への注意喚起

—システム管理者は早期の OS 移行を!—

IPA（独立行政法人情報処理推進機構、理事長：藤江 一正）は、2010年7月13日（米国時間）にサポートが終了するマイクロソフト社の「Windows 2000 Server」について、この OS を利用しているシステム管理者に対し、サポートが継続している OS への迅速なバージョンアップ実施を呼びかけるため、注意喚起を発することとしました。

2010年7月13日（米国時間）にマイクロソフト社が提供している OS 「Windows 2000 Server」、 「Windows 2000 Professional」 のサポートが終了します¹。これらの OS のサポートが終了すると、たとえ新たな脆弱性が発見されたとしても、**修正プログラムが提供されなくなります。**

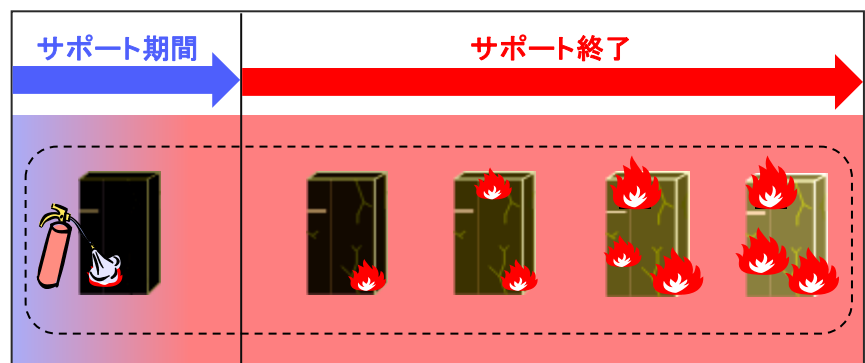
ウイルスや不正アクセス被害に関して IPA に寄せられる相談には、依然としてサポートが終了したクライアント OS の利用者からのものが含まれています。その中には、こういった OS を使うことの危険性を認識していない、企業のシステム管理者からの相談もありました。サポートが終了する OS のうち「Windows 2000 Server」は、広く企業や個人のサーバー用の OS として利用されており、サポート終了後も引き続き利用されると考えます。「Windows 2000 Server」を利用しているシステムの管理者に、サポートが継続している OS への迅速なバージョンアップの実施を求めます。

1. サポートが終了する OS を使い続ける危険性

サポートが終了してからも「Windows 2000 Server」を使い続けると、日に日に**攻撃の被害にあう可能性が高くなります。**

「Windows 2000 Server」が影響を受ける脆弱性を例にみてみましょう。2010年4月にマイクロソフト社が「Microsoft Windows Media Services の脆弱性」²を公表しました。この脆弱性を悪用する攻撃コードが存在していますが、**修正プログラムを適用することで、この脆弱性に対処できます。**しかし、サポートが終了した後は、修正プログラムが提供されないため、このような脆弱性が発見された場合、脆弱性に対処できません。その状況で**攻撃された場合、「Windows 2000 Server」に被害を及ぼす危険があります。**

攻撃による被害を防ぐためには、「Windows 2000 Server」からサポートが継続している OS に移行する必要があります。



¹ Windows Vista RTM / Windows XP Service Pack 2 (SP2) / Windows 2000 (Server / Professional) 製品のサポート終了についてのご案内

<http://www.microsoft.com/japan/windows/lifecycle/default.aspx>

² マイクロソフト セキュリティ情報 MS10-025 - 緊急

Microsoft Windows Media Services の脆弱性により、リモートでコードが実行される (980858)

<http://www.microsoft.com/japan/technet/security/bulletin/ms10-025.aspx>

2. システム管理者への要望

「Windows 2000 Server」を利用しているシステムの管理者には、可能な限り速やかにサポートが継続している OS への移行を求めます（表 1 を参照）。経済的理由などにより、システムの移行作業に時間を要するなど、早期の対応が困難な場合、後述する留意点を踏まえた計画的な移行実施を勧めます。

表 1. サポートが継続しているマイクロソフト社の OS（サーバー向け）³

OS	サポート期間（2010年7月現在）
Windows Server 2003	2015年7月14日（米国時間）まで
Windows Server 2008	2018年7月10日（米国時間）まで

なお、「Windows 2000 Server」、「Windows 2000 Professional」と同時に「Windows XP Service Pack 2」のサポートも終了します。これらの OS についても、可能な限り速やかにサポートが継続している OS への移行実施を求めます。これらの OS の移行に関しては、以下において紹介しています。

IPA：「2010年7月の呼びかけ『サポートが終了した OS は危険です！』」

<http://www.ipa.go.jp/security/txt/2010/07outline.html>

3. サポートが継続している OS への移行計画における留意点

- ・「Windows 2000 Server」上で動作しているソフトウェアが、移行先の OS 上で動作するか確認する
- ・移行前にバックアップを取得する

マイクロソフト社は「Windows 2000 Server」の移行情報⁴を公開しています。その他の留意点に関してはマイクロソフト社から情報を確認願います。

4. よくある質問（FAQ）

Q1). 「Windows 2000 Server」は古い OS だから攻撃されないという人がいますが本当ですか？

A1). 間違いです。「Windows Server 2003」や「Windows Server 2008」に発見された脆弱性であっても、「Windows 2000 Server」も同様に影響を受ける場合があります。古い OS だから攻撃されないということはありません。

Q2). 「Windows 2000 Server」をインターネットに接続していない社内ネットワークで使用しています。社内ネットワークであれば「Windows 2000 Server」を使っても被害にあうことはありませんか？

A2). 被害にあう場合があります。例えば、USB メモリ等から社内ネットワークのパソコンやサーバーがウイルスに感染した場合、そのウイルスが「Windows 2000 Server」の脆弱性を悪用して社内ネットワークで感染を広げる可能性があります。

<p>■ 本件に関するお問い合わせ先 IPA セキュリティセンター渡辺／大森 Tel: 03-5978-7527 Fax: 03-5978-7518 E-mail: vuln-inq@ipa.go.jp</p> <p>■ 報道関係からのお問い合わせ先 IPA 戦略企画部広報グループ 横山／大海 Tel: 03-5978-7503 Fax: 03-5978-7510 E-mail: pr-inq@ipa.go.jp</p>
--

³ マイクロソフト プロダクト サポート ライフサイクル

<http://support.microsoft.com/lifecycle/?c1=508>

⁴ Windows 2000 Server 延長サポート終了までのカウントダウン

<http://www.microsoft.com/japan/windowsserver2008/r2/w2k-migration.msp>